

我ら松田人 18



えんどう ひろかず
遠藤 博一さん
(町屋自治会) 46歳
西湘Wing's FC

今回はバレーボールを10年やった広報担当のTがインタビューさせていただきました。

遠藤さんが所属する西湘Wing's FCは令和5年度に行われた40歳以上のサッカーの神奈川県大会で見事優勝し、6月1日(土)・2日(日)に埼玉県で行われる関東大会への出場権を獲得しました。遠藤さんは、いこの影響で小学3年生からサッカーを始め、松田イレブNSCに所属し、中学時代には県選抜に選ばれました。名門帝京高校(東京都)を卒業後、大学は帝京平成大学(千葉)に進学し、キャプテンも務められたそうです。

遠藤さんがプレーしている40歳以上のカテゴリーは、試合中の交代が無制限のため、「常に全力が出し切れる」ことが魅力とのこと。

現在は、1丁会社で働きながら毎週水曜に練習、土・日は試合などで汗を

流しているそうです。「長男(高3)は香川県の強豪高校でサッカー中心の毎日を送っており、ご自身は、次男(中3)と出勤前にサッカーをすることが日課となっており、試合などの予定がかわると「パパも頑張るから3人で頑張ろう!」とメッセージを送り合っているそうです。

遠藤さんが現役を続けられている背景には、「日本のおっさんになる」という目標があるからです。「このスポーツは、50・60歳と年齢を重ねても各カテゴリーに分かれていて、体が動く限り、ヒーローとして輝けるチャンスがエンドレスで訪れる、それがこのスポーツの面白いところで、やめられない生涯スポーツです。」と話されていました。この言葉を聞いて、私もずっと憧れていたオレンジコートでプレーするという目標を追い続ければ良かったと思いました。

県大会の決勝で決勝点を決めた遠藤さんは、6月の関東大会でも攻撃の要としてチームの勝利に貢献してくださいませ!

これからも目標に向かって走り続ける遠藤さんの今後のさらなる活躍を期待せずにはられません。そして関東大会で優勝し、3度目の全国大会へ出場できるよう皆さんで応援しましょう!

指定管理者紹介 Part3

寄農と交流拠点施設の指定管理者

合同会社佐野ファーム

☎ 観光経済課 観光推進係 ☎ (83) 1228

～地域の「日々を彩る」きっかけづくりの発信～



代表者 佐野さん

ら、より良い活用方法によって、地域の振興につながる取り組みができればと考えています。

今回は、寄地区の中津川沿いの市民農園「うみかぜファーマーズパーク」と、市民農園と隣接する「農と交流拠点施設」の2つを管理・運営している合同会社佐野ファームにお話を伺いました。

● **より良い利活用で地域の振興を**
合同会社佐野ファームでは、令和5年から市民農園の未利用のスペースを活用し、ひまわりフェスティバルを夏と冬の2回開催しています。

令和6年も夏休みが始まるころにはイベントを開催し、施設のPRと併せて、寄地区に川遊びをしに訪れる方へのシャワー施設やバーベキューセットの貸し出し、路上駐車対策のための駐車場の貸し出しなどを予定しています。

● **日常の「新しい」「発見」「楽しい」をシェア**

今後の市民農園のニーズについては、難しい点もあると考えています。地域の方々にご協力をいただきながら、